



2026 年夏 唐山国際研学プログラムへの参加報告書

～ 言葉を学び、文化を感じ、友情をはぐくんだ 10 日間 ～

2026 年 7 月 18 日から 7 月 27 日まで、明澤学院では本教室で学ぶ 6 名の児童と共に、中国・河北省唐山市にて実施された「唐山国際研学プログラム」に参加しました。



プログラムの要点

1. 現地の学校で学ぶ「生きた中国語」

研学期間中は、唐山東方教育グループの学校で実際の授業に参加しました。

中国語の授業だけでなく、音楽や文化体験、グループ活動にも参加し、中国の児童と一緒に学びながら交流を深めました。

休み時間には自然と中国語で会話をする姿も見られ、子どもたちにとって得難い経験となりました。

2. 中国の伝統文化を体験

今回の研学では、中国文化体験プログラムが数多く準備されており、実際に現地で中国文化を体験したことで、子どもたちの中国文化に対する理解がより深まったのを感じました。

体験内容： * 書道 * 剪紙（切り絵） * 馬勺絵付け * 中国武術 * 中国伝統舞踊

3. 今回の研学プログラムで特別にご準備頂いた 春暁幼稚園での園児との交流会

現地の園児たちとの交流会をご企画頂き、その中で共に 餃子作り、ちまき作り、「福」の文字を書く体験を行いました。温かなおもてなしを頂き、日本では味わえない貴重な経験をして参りました。

4. 中国の歴史と文化にふれる校外学習

校外研修では、開灤国家鉅山公園と河頭老街を訪問し、中国の歴史や地域文化について学びました。

明澤学院キッズ中国語クラスでも、中国の地理や文化の学習には力を入れています。百聞は一見に如かず！実際に現地を歩き、見て、感じることで、教室では学べない多くの発見がありました。



本プログラムへの参加を通して感じた 子どもたちの成長

研学の初日は緊張していた子どもたちも、日を追うごとに笑顔が増え、自ら中国語で話しかけたり、新しい友達と積極的に交流したりする姿が見られました。

異文化の中で挑戦する経験は、子どもたちの自信や協調性、そして世界への興味を大きく育ててくれま

した。

今回の研学の成果を、今後の教室レッスンの中で、中国語に取り組む姿勢の向上や周りの生徒さんへの良い影響付けなどの形で活かしてくれたらと願っています。



唐山東方教育グループの先生方・関係者の皆様への感謝の言葉

■本研学の実施にあたり、多大なるご支援と温かいおもてなしをいただきました唐山東方教育グループの先生方、関係者の皆様に心より感謝を申し上げます。

明澤学院は今後も、日本と中国をつなぐ国際教育の架け橋として、子どもたちが世界へ羽ばたくための学びの機会を提供してまいります。